

	朝廷	地方	異民族
光武帝	22年 劉秀が挙兵。 23年 昆陽の戦い。 25年 劉秀が皇帝に即位（光武帝）。	23年 王莽が死亡。 24年 王郎が滅びる。 25年 更始帝が滅びる。 27年 赤眉・鄧奉・劉永が滅びる。 29年 竇融が光武帝に従う。秦豊が滅びる。張歩が光武帝に降伏。 田戎・延岑が公孫述に従う。	
	37年 光武帝による中国統一。	30年 李憲・董憲・龐萌が滅びる。 31年 隗囂が公孫述に従う。 33年 隗囂が死に、隗純が継ぐ。 34年 隗純が光武帝に降伏。 36年 公孫述・延岑が滅びる。 37年 盧芳が匈奴に亡命する。	38年 莎車王の賢が西域の大部分を支配。
	40年 五銖銭の採用。		40年 徵側 <small>（交趾）</small> の乱。（～43年） 47年 南匈奴が後漢に服従。武陵蛮 <small>（交趾）</small> の乱。（～49年）
	56年 泰山で封禪の儀を行う。		57年 倭の奴国が使者を遣わす。
明帝	57年 光武帝崩御。明帝即位。東平王・劉蒼の輔政。（～62年）		57年 滇吾・滇岸の乱。（～59年）【羌】
	66年 四姓小侯を設置。		61年 莎車王の賢が滅びる。
章帝	75年 明帝崩御。章帝即位。	70年 楚王・劉英の謀反事件。 73年 淮陽王・劉延の謀反事件。	
	81年 東平王・劉蒼が薨去。 85年 四分暦を採用。	76年 阜陵王・劉延の謀反事件。	
和帝	88年 章帝崩御。和帝即位。 89年 竇憲が大將軍となる。		86年 迷吾・迷唐の乱。（～89年）【羌】
	92年 大將軍・竇憲とその一派を肅清。		91年 竇憲・耿种らの活躍により北匈奴を西方に逐う。 92年 迷唐の乱。（～102年）【羌】 94年 逢侯の乱（～118年）【南匈奴】 96年 班超が西域を制圧する。 97年 甘英を西アジアに派遣。
安帝	105年 和帝崩御。和帝即位（生後百日余り）。鄧太後の臨朝。		
	106年 和帝崩御。安帝即位。 107年 司空の南暉が廢立を謀り誅殺される。 108年 鄧太后が大將軍となる。	109年 大海賊・張伯路の乱。（～111年）	107年 永初の大乱が始まる。（～126年）【羌】 後漢が西域を放棄し、北匈奴が西域を制圧。
	121年 鄧太后崩御。鄧太后とその一派を肅清。 124年 耿种が大將軍となる。 125年 安帝崩御。少帝即位。閻太後の臨朝。		118年 高句麗の侵攻（～122年） 魏為・永昌・益州・蜀郡の夷の乱（～119年） 先零羌を平定。【羌】
	125年 少帝即位。宦官の孫程らがクーデタを起こし、閻太后とその一派を肅清。 順帝即位。		
順帝	132年 左雄の選挙改革始まる。張衡が候風地動銅儀を作る。 135年 梁商が大將軍となる。 138年 中常侍の張達・護政ら一派を誅殺。 141年 梁商が死に、子の梁冀が大將軍を継ぐ。 142年 「八使」の派遣。	132年 揚州で海賊の曾旻が跋扈し、妖賊の章河が四十九県を侵略する。	126年 永初の大乱が終息。 127年 班勇らが西域を制圧。 138年 永和の乱が始まる。（～145年）【羌】
	144年 順帝が崩御。沖帝が二歳で即位。梁太后が臨朝。 145年 沖帝が崩御。質帝が八歳で即位。	142年 張嬰の乱。 143年 揚州・徐州の大乱が始まる。（～145年）	140年 句龍王・吾斯の乱。（～144年）【南匈奴】
		145年 揚州・徐州の大乱が終息。	144年 日南の蛮夷の乱。【交趾蛮】 145年 永和の乱が終息。
桓帝	146年 梁冀が質帝を毒殺し、桓帝が即位する。 147年 清河王・劉淑の謀反事件。 150年 梁太后が崩御。 159年 梁皇后が崩御。梁冀とその一派を肅清。	154年 泰山・琅邪の乱。（～156年） 157年 荊州・交州の大乱が始まる。（～165年）	151年 武陵蛮の乱。（～153年） 156年 檀石槐による侵攻が始まる。【鮮卑】 157年 九真・日南の乱。（～160年）【交趾蛮】 158年 鮮卑が北辺九郡に侵攻。 159年 延熹の乱が始まる。（～169年）【羌】
	160年 李雲の獄死事件。 166年 第一次党錮事件。	160年 泰山・琅邪の乱が再び起こる。 165年 荊州・交州の大乱が終息。	166年 鮮卑が再び北辺九郡に侵攻。 □→マ帝国の使者を称する者が至る。 167年 夫余国の乱。 169年 延熹の乱が終息。
	167年 桓帝崩御。靈帝即位。 168年 竇武が大將軍となり、宦官の管霸らを誅殺する。 その後、竇武・陳蕃のクーデタ失敗。 169年 第二次党錮事件。 175年 熹平石經の完成。 176年 第三次党錮事件。 178年 鴻都門学の設置。 179年 陽球による、王甫・段熲らの誅殺。その後、劉瑜・陳球・陽球らによる 宦官誅滅計画が失敗し、劉瑜・陳球・陽球らが誅殺される。		
獻帝	184年 何進が大將軍となる。 187年 何進の弟の何苗が車騎將軍となる。 188年 西園八校尉が置かれる。董太後の甥の董卓が騎騎將軍となる。 189年 靈帝崩御。少帝即位（并）が即位。何進が董卓・袁術とその一派を肅清。 宦官の張讓らが何進を殺害。袁術・袁紹らが宦官たちを誅滅する。 その戦乱の中で何苗が戦死。董卓が洛陽に入り、司空となる。	184年 黄巾の乱が起こる。交趾で柱天將軍の乱が起こる。 漢中で張脩の乱が起こる。 185年 黒山の乱が起こる。（～205年） 187年 荊南の乱が起こる。（～188年） 188年 白波の乱が起こる。（～195年） 188年 第二次黄巾の乱が起こる。	180年 江夏蛮および黄巾の乱。（～186年頃） 184年 中平の乱（韓遂の乱）。（～189年）【羌】 187年 張純の乱。（～189年）【烏桓】 188年 休屠各胡により南匈奴の単于が殺され、単于の子の 於扶羅が國を追放されて白波と連携。（～195年）
	189年 董卓が少帝を廢して獻帝を即位させ、何太后を殺す。董卓が相国となる。		
	190年 長安に遷都する。 192年 王允・呂布らが董卓を殺す。李傕らが王允を殺し、呂布は逃亡。 195年 安邑に遷都。 196年 許に遷都。曹操が司空・車騎將軍となる。	190年 反董卓連合の乱が起こり、群雄割拠が始まる。 191年 青州黄巾の乱。 192年 孫堅が死ぬ。 193年 劉備が滅びる。 198年 李傕・呂布が滅びる。 199年 公孫瓚・袁術が滅びる。	
	200年 董卓の曹操誅殺計画失敗。董卓とその一派を肅清。 208年 三公制をやめ、丞相制を始める。	200年 孫策が死ぬ。官渡の戦い。 202年 袁紹が死ぬ。 207年 曹操が袁氏勢力を平らげ、河北を統一する。 208年 劉表が死ぬ。赤壁の戦い。	
213年 曹操が魏公となる。 216年 曹操が魏王となる。 217年 耿紀らの曹操誅殺計画失敗。耿紀とその一派を肅清。 220年 曹操薨去。曹丕が獻帝から位を譲られ、皇帝となる。後漢滅亡。 234年 獻帝崩御。	214年 劉備が益州を攻め取り、劉璋が滅ぶ。 215年 張魯が曹操に降る。 219年 劉備が漢中王を称す。		